

横浜市議員
伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務

20歳で結婚仕事を続けながら

2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て

戸塚区より横浜市の議員に挑戦・初当選

2023年

横浜市議員に3期目当選

現在

【常任委員会】建築・都市整備・道路委員会 委員長

【特別委員会】大都市行財政制度特別委員会

市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町447-1 プラージュ戸塚502

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail: office@fushimiyukie.com



【活動報告】初志貫徹。”困った”を見逃さない

「皆さんは、これからの横浜の都市像をどのように考えていますか？」

市では現行の「横浜市都市計画マスタープラン」が2025年で目標年次を迎えるため、令和7年度の改定を予定しています。改定のポイントは「横浜市が率先して脱炭素社会を実現する」「各地域の魅力を高め、子育てしたいまちを実現する」の2点に注目しています。私は2021年に制定した自民党中心の議員提案「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の事務局長を務めておりました。2050年の脱炭素社会の実現には人一倍関心が高く、今後も積極的に推し進めていきます。



地域交通公共計画パブコメを募集中

横浜市では地域に適した交通サービスの充実を図るため「横浜市地域公共交通計画」の策定を進め、1月20日(月)まで市民意見(パブリックコメント)を募集します。この募集の背景には高齢者の増加をはじめ、駅・バス停までの距離や坂道などの地理的負担、高齢者の外出や子どもの習い事へのマイカー以外の移動手段を望む声が高まっていることがあげられます。「サービスの水準を上げるために、できることは何か」――。

建築・都市整備・道路委員会の委員長として、皆さんが安全・安心に利用できる交通サービスの提供を図っていきます。



こちらから
申請できます
※1月21日まで



10年の節目を迎え

2015年に初当選をして、今年で10年。市議を目指した時の「私が大変だと感じた経験の多くは、誰かも経験している。これから直面する人もいるかもしれない。あの時に困ったことを、これからは困らなくてよいように、少しでも変えていきたい」という思いは、年を重ねることにより強くなっています。今年も小さな”困った”を見逃さず地域の声をしっかりと行政に伝え、スピード感ある課題解決に取り組めます。



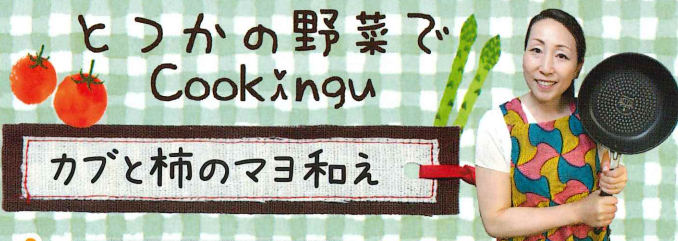


ココに注目!!

戸塚区の防災備蓄品に 乳幼児ミルクと紙おむつ設置

減災対策推進特別委員会が要望した防災備蓄品として配備を求めた乳幼児ミルクと紙おむつが現在、戸塚区内の35カ所の地域防災拠点に設置されています。昨夏に配備された液体ミルクの賞味期限は1年半となります、そのため現在、毎年入れ替えた液体ミルクを、市が回収した後にフードバンクなどに寄付することが検討されています。

地域防災拠点に配備された液体ミルク。お湯で溶かす必要がなく、有事の際に重宝され話題に。

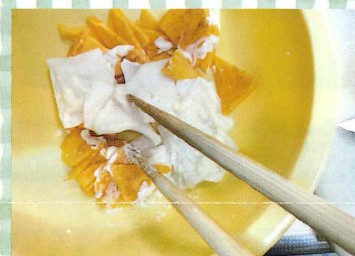


とつかの野菜で Cookingu

カブと柿のマヨ和え

1

カブは薄く切り、塩で揉んでおく。柿は薄切りにしておくだけでOK。



マヨネーズと和えるだけ。好みですりゴマや砂糖を加えても。

2

3

柿はサラダで食べてもおいしい果物。キャベツと和えるのもお勧め。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



環境

- 保土ケ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

